

### 【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

#### 1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

#### 2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

#### 3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

#### 4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

#### 5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

### 2階 介護 伊藤 順子

昨年の 12 月 25 日にクリスマス会を行いました。利用者の方一人ひとりにくじを引いていただき、1 等から参加賞までの景品が当たる抽選会を行いました。

狙った景品が当たらず悔しそうにしている方や、参加賞の景品を受け取り喜んでいる方など様々いらっしゃいました。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、行事内容の変更を余儀なくされたものもありました。しかしながら令和 2 年最後の行事となったクリスマス会を、利用者皆様には有意義に過ごしていただく事ができました。



### 3階 介護 伊藤 はるみ

1月13日に新年会を行いました。毎年恒例の餅つきでは、つき手が餅をつく度に、利用者の皆様と職員で「ヨイショ、ヨイショ」と掛け声をかけ、とても盛り上がりました。その後で、利用者の皆様にお神籤を引いていただきました。

つきたてのお餅はきな粉やあんこを絡ませ、各階で召し上がっていただきました。利用者の皆様は、笑顔で「おいしい」「おかわり下さい」と話され好評でした。

今年も様々な行事で、利用者皆様に療養生活を楽しんで頂けるよう、支援していきたいと思っております。



### 相談室 佐々木 祥子

当施設の提供する介護保健施設サービスについて、要望やお気づきの点が御座いました

ら面会時などに遠慮なく、窓口へお申し出ください。

又、玄関に備え付けてある「ご意見箱」に投函することもできます。

「しょうわ」ではご家族皆様の意見を反映させながら、より良い施設サービスを提供していきたいと考えております。



### 3階 看護 上山 昌子

新型コロナウイルスが流行し早くも一年が経ちました。海外では、いち早くワクチンの接種が始まったところがあります。春ごろからは日本でもワクチンの接種が始まるようです。ワクチン接種により、ご家族と利用者皆様の面会できる日が早く訪れることを切に願います。

当施設ではご家族皆様のご協力もあり、利用者皆様そして職員ともども感染症の流行はなく、元気に過ごしております。引き続き、気を緩めることなく感染対策を徹底していきたいと思っております。ご家族の皆様も体調を崩されませんようご自愛ください。



### 【オンライン面会のお知らせ】

現在、利用者様の状況がおわかりいただけるように「オンライン面会」を実施致しております。玄関にてタブレット端末をご利用いただける面会となります。

※県外からお越しの方は、オンラインでの面会もご遠慮いただいております。

○タブレットによる面会時間

10時～16時（休日可）

面会時間は5分以内とさせていただきます。また面会時間が重なりますとお待ちいただく場合がございます。

○お問い合わせ先

介護老人保健施設「しょうわ」

0184-23-7100（代）